

志喜屋徹 展 AKIRA SHIKIYA Exhibition  
**BASE OF PEACE**

2023.8.5 土 → 9.3 木

那覇文化芸術劇場なはーと  
NAHA CULTURAL ARTS THEATER NAHArt

11:00~19:00  
\*休館日(8/7、21)を除く

小スタジオ、ロビー、展示室  
[入場無料]

なは一とオープンロビープログラムの一環として、現代美術アーティスト、志喜屋徹の展覧会を開催します。志喜屋は、沖縄戦後、米軍の廃材やパラシュート等を日用品や衣服に再生させ、暮らしの中に取り入れた沖縄の人々のたくましさをテーマに作品を制作しています。人から人へ語り継がれた沖縄の歴史や土地に息づく精神性を感じられる空間を、志喜屋のインスタレーションによって創出します。ぜひご鑑賞ください。



アスラエガク (2020年)

MIND OF PEACE - 心にやすらぎを- (2023年)

## BASE OF PEACE

ヒトがモノを作るとき、「さまざまな囚われから、精神は解放される」のではないだろうか。モノ作りに没頭し、自分の世界に没入している時、ヒトの精神は解放され、平和でいられる。沖縄の地で、過去の戦争の悲しみや、苦しみ、過酷な状況があったコトを忘れてはならない。しかし、その悲しみや、苦しみを乗り越えて来た「事実」があったコトも忘れてはならない。世の中が、どんなに平和ではない状況だとしても、モノを作るコトで、心の中に平和を保ち、そこから未来へ希望を持ちながら、乗り越え、たくましく生きてきた沖縄の先人たちがいる。「モノを作るコト」を通しながら、その精神性も引き継ぎたい。今のこの世の中だからこそ。

### 志喜屋 徹 (しきや あきら)

現代美術アーティスト

沖縄県うるま市赤道生まれ。沖縄県立芸術大学卒業～東京藝術大学大学院修士課程修了～博士課程満期退学。1996年～2020年(株)電通アートディレクター、クリエイティブディレクター～現在フリー

展覧会

- 2020年 [BASE.1]、2021年 [BASE.2]、2022年 [BLUE LOTUS] 沖縄市プラザハウス
- 2021年 [クマーマヤガ] 沖縄県立博物館・美術館ギャラリー2・3
- 2019年 [BASE.0] UCSB (カリフォルニア大学サンタバーバラ校)
- 2011年 [Gateway Japan] 米国 TORRANCE ART MUSEUM
- 1996年 [東京藝術大学大学院博士課程修了制作展] 東京藝術大学陳列館
- 1995年 [沖縄近現代美術家展・沖縄戦後美術のながれ展] 浦添市美術館
- 1995年 [美(ちゅら)展] 那覇市民ギャラリー
- 1994年 [VIRGIN PULP展] 浦添市美術館 等



### TALK EVENT トークイベント「戦後沖縄のモノ作り文化とアート」

8/12 (土) 17:00 開演 (開場 16:00)

[会場] 那覇文化芸術劇場なは一と 小劇場

参加無料

志喜屋氏がこれまで、戦後米軍の廃材等を使用し、新たに日用品や衣服等に作り変えた沖縄の人々について調査をする中で出会った実際に製作をしていた当時者や、専門家との会話を通して、沖縄の歴史や作品制作の経緯について紹介します。

[登壇者] 志喜屋徹 (現代美術アーティスト)

宮里正子 (前浦添市美術館長)

真喜志民子 (染織作家)

和宇慶ミツ子 (パラシュートスカーフ証言者)

城間真一 (砲弾使用灰皿制作者)※映像での出演



[司会] 狩俣倫太郎

(琉球放送アナウンサー)

### GARELLY TOUR ギャラリーツアー

8/18 (金) 19:00 ~ 20:00

参加無料

作家による作品解説会を行います。

\*要申込み。定員15名に達し次第締切ります。

### トークイベント、ギャラリーツアー申込み方法



トークイベント



ギャラリーツアー

なは一とインフォメーションカウンター、またはお電話 (098-861-7810)、申込みフォームにて受け付けます。

\*受付時間：10時～19時。休館日を除く。

【ご来場にあたって】なは一と Web にて「来場者の皆様への感染対策へのお願い」をご確認ください。

## 那覇文化芸術劇場なは一と

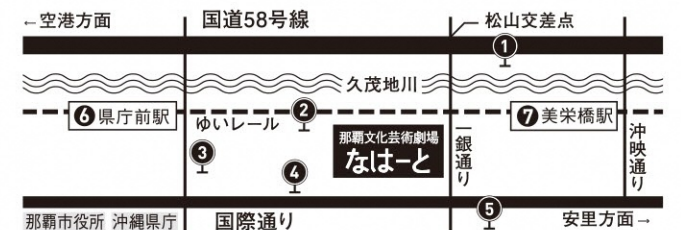
NAHA CULTURAL ARTS THEATER NAHArt



沖縄県那覇市久茂地3丁目26-27 tel.098-861-7810

バス		モノレール	
① 若松入口	徒歩約6分	④ 松尾一丁目	徒歩約6分
② 久茂地公民館前	徒歩約2分	⑤ 松尾	徒歩約6分
③ 沖銀本店前	徒歩約6分	⑦ 美栄橋駅	徒歩約6分

※駐車場は関係者専用となりますので公共交通機関をご利用ください



関連イベント等の情報については、公式ホームページまたはSNSにてご確認ください。



Facebook



Instagram